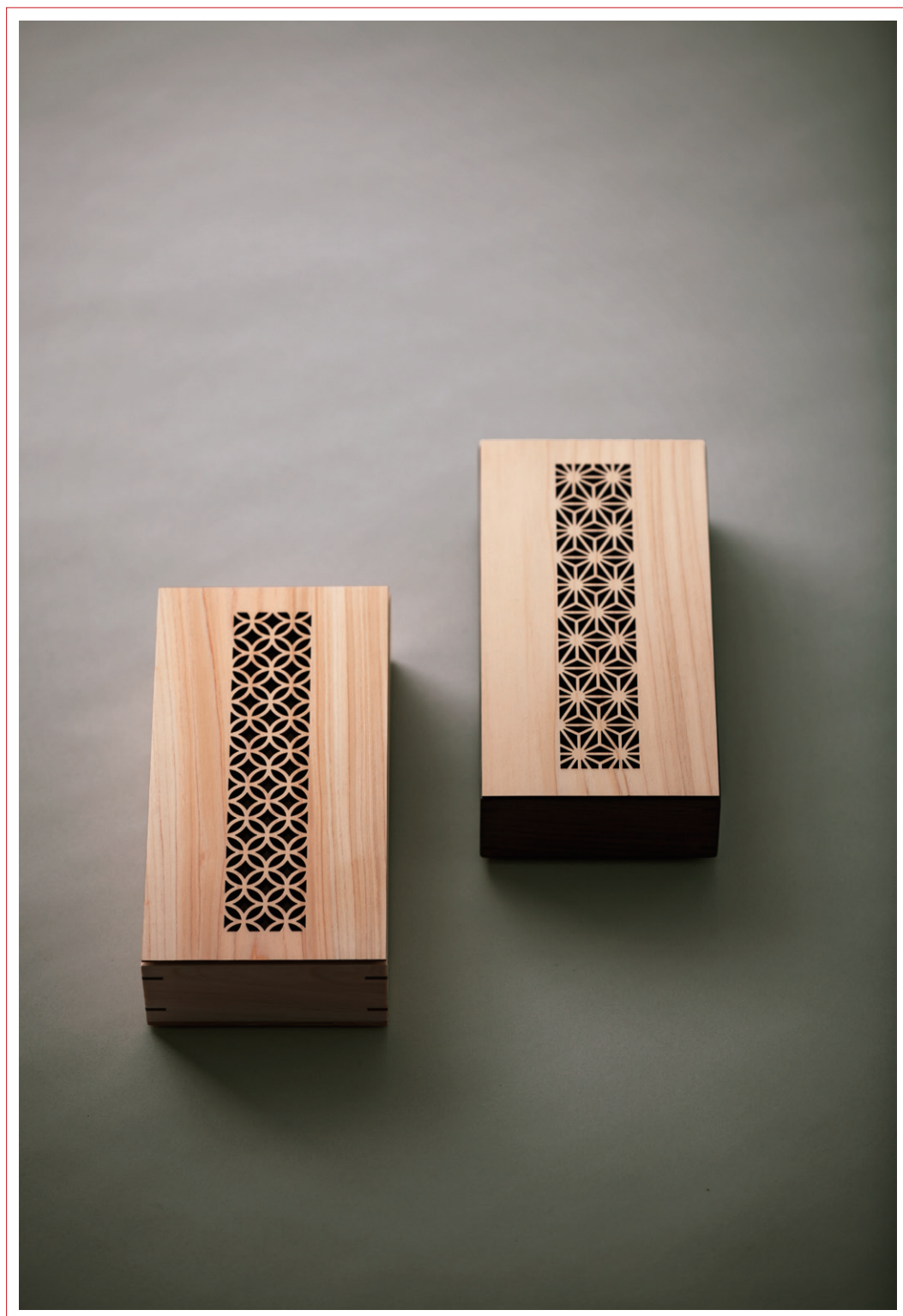


新しい技術が
さらに美しくする。

まだ若いその職人の作品を見たことで
閃き生まれたのが、この「ひのき細密
シリーズ」です。レーザーは細かな加
工に向いていますが焼き目が残ります。
通常はこの焼き目を消す方向で考
えるところを「ひのき細密シリーズ」は、
逆にいかすことで柄の輪郭を引き立た
せるようにしたのです。見た目のイメー
ジが器の評価を左右します。柄の大き
さ、面に対する柄の数など微妙なバラ
ンスが難しく、職人との試行錯誤によ
り今の形が生まれました。木目と木肌
をいかした器が多かった用美に吹い
た、新しい風です。



ひのき細密料理箱(133ページ掲載)

用美のディテールには「和」が宿る。